

First Hit☐ **Generate Collection** **Print**

L6: Entry 27 of 31

File: JPAB

Mar 9, 1999

PUB-NO: JP411066176A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 11066176 A

TITLE: RETURNED MERCHANDISE PROCESSING METHOD, AND POS TERMINAL AND ITS RECORDING MEDIUM

PUBN-DATE: March 9, 1999

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

KOSAKA, HIROKO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

NEC CORP

APPL-NO: JP09226668

APPL-DATE: August 22, 1997

INT-CL (IPC): G06 F 17/60; G06 F 19/00; G07 G 1/12

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide the POS terminal which can smoothly process a returned merchandise.

SOLUTION: This is a POS terminal for processing a returned merchandise and has a PLU file 2 which stores returned merchandise information consisting of whether or not returned merchandises are acceptable and return conditions for each merchandise and a POS control part 3 which reads information on a returned merchandise out of the PLU file 2 when the merchandise is returned and whether or not the returned merchandise is acceptable and return conditions on a display. Further, the POS control part 3 prints whether or not the returned merchandise is acceptable and the return conditions on a receipt.

COPYRIGHT: (C)1999,JPO

Best Available Copy

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-66176

(43) 公開日 平成11年(1999) 3月9日

(51) Int.Cl. ⁸	識別記号	F I
G 0 6 F 17/60		G 0 6 F 15/21
19/00		G 0 7 G 1/12
G 0 7 G 1/12	3 2 1	G 0 6 F 15/24

審査請求 有 請求項の数 6 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平9-226668

(22) 出願日 平成9年(1997) 8月22日

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 向坂 浩子

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

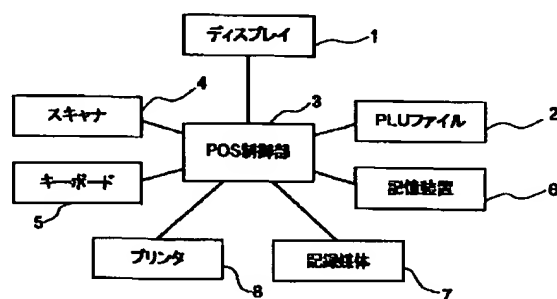
(74) 代理人 弁理士 若林 忠 (外4名)

(54) 【発明の名称】 返品処理方法、POSターミナル及びその記録媒体

(57) 【要約】

【課題】 商品の返品処理をスムーズに行うことができるPOSターミナルを提供する。

【解決手段】 商品の返品処理を行うためのPOSターミナルであって、予め、商品毎の返品可否及び返品条件からなる返品情報を蓄積するPLUファイルと、商品の購入時及び商品が返品された際に、その商品の返品情報をPLUファイルから読み出し、返品の可否及び返品条件をディスプレイに表示させるPOS制御部とを有する。また、POS制御部は、その商品の返品可否及び返品条件をレシートに印字させる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 商品の返品処理を行うための返品処理方法であって、

予め、商品毎の返品可否及び返品条件からなる返品情報を記憶手段に蓄積しておき、

商品の購入時及び該商品が返品される際に、前記記憶手段に蓄積された該商品の返品情報に基づいて該商品の返品可否及び返品条件をディスプレイに表示する返品処理方法。

【請求項2】 商品の購入時及び該商品が返品される際に、

該商品の返品可否及び返品条件をレシートに印字する請求項1記載の返品処理方法。

【請求項3】 商品の返品処理を行うためのPOSターミナルであって、

予め、商品毎の返品可否及び返品条件からなる返品情報を蓄積するPLUファイルと、

商品の購入時及び該商品が返品された際に、該商品の返品情報を前記PLUファイルから読み出し、該商品の返品可否及び返品条件をディスプレイに表示させるPOS制御部と、を有するPOSターミナル。

【請求項4】 前記POS制御部は、

商品の購入時及び該商品が返品された際に、該商品の返品可否及び返品条件をレシートに印字させる請求項3記載のPOSターミナル。

【請求項5】 商品の返品処理をPOSターミナルに実行させるための返品処理プログラムが記録された記録媒体であって、

予め、商品毎の返品可否及び返品条件からなる返品情報を記憶手段に蓄積させておき、

商品の購入時及び該商品が返品された際に、前記記憶手段に蓄積された該商品の返品情報に基づいて、該商品の返品可否及び返品条件をディスプレイに表示させる処理プログラムが記録された記録媒体。

【請求項6】 商品の購入時及び該商品が返品された際に、

該商品の返品可否及び返品条件をレシートに印字させる処理プログラムが記録された請求項5記載の記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は商品管理、顧客管理、及び売り上げ管理等を行うためのPOSシステムに関し、特にPOSターミナルを用いて行われる商品の返品処理方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来のPOSターミナルによる返品処理では、POSターミナルが備えた返品処理用のキーを押下することで返品された商品が登録される。このとき、その商品の返品可否及び返品条件は、POSターミナルの操作員（以下、オペレータと称す）の経験に基づいて

判断される場合が多い。

【0003】ところで、オペレータの経験によらない返品処理方法として、特開平6-309562号公報に記載された技術がある。特開平6-309562号公報には、返品された商品の单品コードが入力されると、单品テーブルを参照してその商品が返品禁止であるか否かを判断し、返品禁止でない場合はその商品を登録し、返品禁止の場合はその商品の登録を禁止する商品販売データ処理装置が記載されている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら上記したような従来のPOSシステムのうち、特開平6-309562号公報に記載された商品販売データ処理装置では、オペレータは返品可否の情報しか得ることができなかった。

【0005】また、オペレータの経験に基づいて返品可否や返品条件を判断する場合、多くの商品の返品可否及び返品条件を覚えておかなければならないため、すべての商品の返品可否及び返品条件を判断することが困難であるという問題があった。

【0006】さらに、従来は商品の返品可否及び返品条件を顧客に対して示していないため、顧客はその商品が返品可能か否かが分からないという問題があった。

【0007】本発明は上記したような従来の技術が有する問題点を解決するためになされたものであり、商品の返品処理をスムーズに行うことができるPOSターミナルを提供することを目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため本発明の返品処理方法は、商品の返品処理を行うための返品処理方法であって、予め、商品毎の返品可否及び返品条件からなる返品情報を記憶手段に蓄積しておき、商品の購入時及び該商品が返品される際に、前記記憶手段に蓄積された該商品の返品情報に基づいて該商品の返品可否及び返品条件をディスプレイに表示する。

【0009】このとき、商品の購入時及び該商品が返品される際に、該商品の返品可否及び返品条件をレシートに印字してもよい。

【0010】また、本発明のPOSターミナルは、商品の返品処理を行うためのPOSターミナルであって、予め、商品毎の返品可否及び返品条件からなる返品情報を蓄積するPLUファイルと、商品の購入時及び該商品が返品された際に、該商品の返品情報を前記PLUファイルから読み出し、該商品の返品可否及び返品条件をディスプレイに表示させるPOS制御部と、を有する。

【0011】このとき、前記POS制御部は、商品の購入時及び該商品が返品された際に、該商品の返品可否及び返品条件をレシートに印字させてもよい。

【0012】さらに、本発明の記録媒体は、商品の返品処理をPOSターミナルに実行させるための返品処理プ

ログラムが記録された記録媒体であって、予め、商品毎の返品可否及び返品条件からなる返品情報を記憶手段に蓄積させておき、商品の購入時及び該商品が返品された際に、前記記憶手段に蓄積された該商品の返品情報に基づいて、該商品の返品可否及び返品条件をディスプレイに表示させる処理プログラムが記録されたものである。

【0013】このとき、商品の購入時及び該商品が返品された際に、該商品の返品可否及び返品条件をレシートに印字させる処理プログラムが記録されているもよい。

【0014】上記のような返品処理方法及びPOSターミナルは、商品の返品可否及び返品条件をディスプレイ、またはレシートに表示することにより、その商品が返品可能な商品か否か、また、返品可能な場合はその返品条件を、オペレータ及び顧客は速やかに知ることができる。

【0015】

【発明の実施の形態】次に本発明について図面を参照して説明する。

【0016】(第1の実施の形態)図1は本発明のPOSターミナルの構成を示すブロック図である。

【0017】図1において、本発明のPOSターミナルは、商品に付いているバーコードを読み取るためのスキャナ4と、商品を識別するための商品コード、価格、及び数量などを入力するためのキーボード5と、商品コード、商品名、及び価格等からなる商品情報と返品可否及び返品条件等からなる返品情報とが予め蓄積されたPLUファイル2と、商品情報及び返品情報を表示するためのディスプレイ1と、商品情報及び返品情報を一時的に保持するメモリ等からなる記憶装置6と、処理プログラムにしたがって返品処理を行うPOS制御部3と、レシートを印刷するプリンタ8と、POS制御部3が実行する処理プログラムが記録された記録媒体7とによって構成されている。

【0018】ここで、ディスプレイ1は1台である必要はなく、オペレータ用及び顧客用にそれぞれ1台ずつ備えていてもよい。また、記録媒体7は磁気ディスク、半導体メモリ、あるいはその他の記録装置であってもよく、以下に説明するPOS制御部3の処理手順は、記録媒体7からPOS制御部3に読み込まれた処理プログラムにしたがって実行される。

【0019】次に図1に示したPOSターミナルの動作について図2及び図3を用いて説明する。

【0020】図2は本発明のPOSターミナルの第1の実施の形態の処理手順を示すフローチャートである。また、図3は本発明のPOSターミナルの第1の実施の形態のPLUファイルに蓄積される商品情報の一例を示すテーブル図である。

【0021】なお、返品処理には、商品についているバーコードを読み取り、読み取ったバーコードデータに基づいて処理を行う場合と、キーボード5からその商品の

商品コード等を入力し、入力された商品コードに基づいて処理を行う場合の2通りの方法がある。図2にはバーコードにより返品処理を行う場合の手順のみを示しているが、キーボード5を用いて返品処理を行う場合も、商品を識別するための商品コードを得る手段が異なる点を除けばPOS制御部3は同様の手順で処理を行う。

【0022】図2において、バーコードにより返品処理を行う場合、まず、オペレータはスキャナ4を用いて商品についているバーコードを読み取る。スキャナ4は読み取ったバーコードのデコードを行い、返品された商品のバーコードデータをPOS制御部3へ送信する(ステップS1)。

【0023】POS制御部3はスキャナ4から送信されたバーコードデータに基づいてPLUファイル2(図3参照)を検索し、返品された商品の商品情報(例:商品コード:4912345678904、商品名:ほうき、価格:1200)、及び返品情報(例:返品可否:可、返品条件:傷、汚れの無い物)をそれぞれ読み出す(ステップS2)。

20 【0024】読み出された商品情報及び返品情報は記憶装置6で保持され、POS制御部3は読み出した商品情報をディスプレイ1に表示する(ステップS3)。

【0025】また、POS制御部3はPLUファイル2から読み出した返品情報を参照し、返品された商品の返品可否を確認する(ステップS14)。ここで、返品できる商品の場合は、返品条件(傷、汚れの無い物、開封していないもの等)をディスプレイ1のメッセージ表示エリアに表示する。また、返品できない商品の場合は、返品ができない旨(この商品は返品ができません等)をディスプレイ1に表示する。

【0026】オペレータはディスプレイ1に表示されたメッセージに従い、顧客にアドバイス(この商品は返品ができませんがよろしいですか?等)を行う。

【0027】一方、キーボード5を用いて返品処理を行う場合、予めキーボード5の各キースイッチにそれぞれ所定の商品コードを割り当てておく。オペレータが返品された商品に対応するキーを押下すると、対応する商品コードがPOS制御部3へ送信される。

40 【0028】POS制御部3は、キーボード5から送信された商品コードに基づいてPLUファイル2を検索し、返品された商品の商品情報及び返品情報をそれぞれ読み出す。読み出された商品情報及び返品情報は記憶装置6で保持され、POS制御部3は読み出した商品情報をディスプレイ1に表示する。

【0029】また、POS制御部3はPLUファイル2から読み出した返品情報を参照し、返品された商品の返品可否を確認する。ここで、返品できる商品の場合は、返品条件(傷、汚れの無い物、開封していないもの等)をディスプレイ1のメッセージ表示エリアに表示する。

50 また、返品できない商品の場合は、返品ができない旨

(この商品は返品ができません等)をディスプレイ1に表示する。

【0030】なお、商品購入時にも同様な処理を行い、ディスプレイ1に商品情報及び返品情報を表示する。また、プリンタ8によりレシートに返品可否(例えば、返品不可の商品を青色で印字するなど色分けする)及び返品できる商品については返品条件(傷、汚れの無い物、開封していないもの等)を印字する。このようにすることで、顧客は購入時点で商品の返品可否、及び返品条件等を知ることができる。

【0031】したがって、商品の返品可否及び返品条件をディスプレイ、またはレシートに表示することにより、商品の返品可否及び返品条件をオペレータ及び顧客は速やかに知ることができる。よって、オペレータは返品条件等を明確に顧客に説明でき、顧客は購入時点で商品の返品可否、及び返品条件等を知ることができるため、返品処理がスムーズに行われ、顧客に対するサービスが向上する。

【0032】(第2の実施の形態)次に本発明の第2の実施の形態について図4～図6を用いて説明する。

【0033】本実施の形態のPOSターミナルは、PLUファイルに、返品された商品の画像を表示するための画像ファイルを有する点が第1の実施の形態と異なっている。POSターミナルの構成については第1の実施の形態と同様であるため、その説明は省略する。

【0034】図4は本発明のPOSターミナルの第2の実施の形態の処理手順を示すフローチャートである。また、図5は本発明のPOSターミナルの第2の実施の形態のPLUファイルに蓄積される商品情報の一例を示すテーブル図であり、図6は本発明のPOSターミナルの第2の実施の形態のPLUファイルに蓄積される商品イメージのテーブル図である。

【0035】図4において、バーコードにより返品処理を行う場合、まず、オペレータはスキャナを用いて商品についているバーコードを読み取る。スキャナは読み取ったバーコードのデコードを行い、返品された商品のバーコードデータをPOS制御部へ送信する(ステップS11)。

【0036】POS制御部はスキャナから送信されたバーコードデータに基づいてPLUファイル(図5参照)を検索し、返品された商品の商品情報(商品名、商品コード、価格)、及び返品情報(返品可否、返品条件)をそれぞれ読み出す(ステップS12)。

【0037】読み出された商品情報及び返品情報は記憶装置で保持され、POS制御部は読み出した商品情報をディスプレイに表示する(ステップS13)。

【0038】また、POS制御部はPLUファイルに蓄積された商品イメージテーブル(図6参照)から商品コードに対応した商品イメージ(画像ファイル)を読み出し、商品情報と共に表示する。

【0039】次に、POS制御部はPLUファイルから読み出した返品情報を参照し、返品された商品の返品可否を確認する(ステップS14)。ここで、返品できない商品の場合はディスプレイに返品できない旨を表示する(ステップS16)。また、返品できる商品の場合は、第1の返品条件(傷、汚れの無い物など)をディスプレイに表示する(ステップS15)。

【0040】次に、その他に返品条件があるか否かを確認し(ステップS17)、例えば、第2の返品条件がある場合は、第2の返品条件(開封していないものなど)をディスプレイに表示する(ステップS18)。このとき、すでに何等かの返品条件が表示されている場合は、表示された返品条件を消さないように(次の行に表示するなど)表示する。第1の返品条件、第2の返品条件、…は、予め決められた返品条件であり、PLUファイルには各商品毎にどの返品条件を適用させるかが蓄積されている。

【0041】なお、キーボードを用いて返品処理を行う場合も同様の手順で処理される。

【0042】(第3の実施の形態)次に本発明の第3の実施の形態について図7～図9を用いて説明する。

【0043】本実施の形態のPOSターミナルは、PLUファイルに、返品された商品の返品条件を示す返品条件テーブルが蓄積された点が第1の実施の形態と異なっている。POSターミナルの構成については第1の実施の形態と同様であるため、その説明は省略する。

【0044】図7は本発明のPOSターミナルの第3の実施の形態の処理手順を示すフローチャートである。また、図8は本発明のPOSターミナルの第3の実施の形態のPLUファイルに蓄積される商品情報の一例を示すテーブル図であり、図9は本発明のPOSターミナルの第3の実施の形態のPLUファイルに蓄積される返品条件のテーブル図である。

【0045】図7において、バーコード入力による返品処理を行う場合、まず、オペレータはスキャナを用いて返品された商品についているバーコードを読み取る。スキャナは読み取ったバーコードのデコードを行い、返品された商品のバーコードデータをPOS制御部へ送信する(ステップS21)。

【0046】POS制御部はスキャナから送信されたバーコードデータに基づいて、PLUファイルを検索し、返品された商品の商品情報(商品名、商品コード、価格)及び返品情報(返品可否、返品条件コード)をそれぞれ読み出す(ステップS22)。

【0047】読み出された商品情報及び返品情報は記憶装置で保持され、POS制御部はディスプレイに読み出した商品情報を表示する(ステップS23)。

【0048】次に、POS制御部はPLUファイルから読み出した返品情報を参照し、返品された商品の返品可否を確認する(ステップS24)。ここで、返品でき

7

ない商品の場合は、ディスプレイに返品できない旨を表示する(ステップS26)。また、返品できる商品の場合は、図8に示すPLUファイルの返品条件コードに対応した返品条件を、返品条件テーブル(図9参照)を参照して読み出し、返品条件をディスプレイに表示する(ステップS25)。

【0049】なお、キーボードを用いて返品処理を行う場合も同様の手順で処理される。

【0050】

【発明の効果】本発明は以上説明したように構成されているので、以下に記載する効果を奏する。

【0051】商品の返品可否及び返品条件をディスプレイ、またはレシートに表示することにより、商品の返品可否及び返品条件をオペレータ及び顧客は速やかに知ることができる。よって、オペレータは返品条件等を明確に顧客に説明でき、顧客は購入時点で商品の返品可否、及び返品条件等を知ることができるため、返品処理がスムーズに行われ、顧客に対するサービスが向上する。

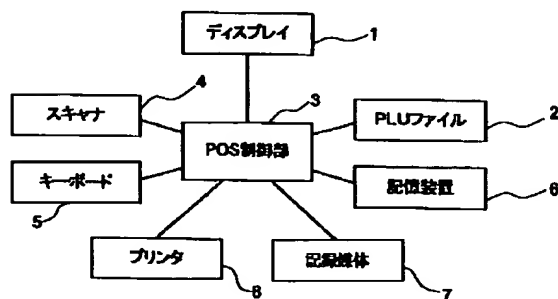
【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のPOSターミナルの構成を示すブロック図である。

【図2】本発明のPOSターミナルの第1の実施の形態の処理手順を示すフローチャートである。

【図3】本発明のPOSターミナルの第1の実施の形態のPLUファイルに蓄積される商品情報の一例を示すテーブル図である。

【図1】



【図5】

PLUファイル

商品コード	商品名	価格	返品可否	第1の条件	第2の条件	第3の条件
4912345678904	ほうき	1,200	可	可	不可	不可
4998765432105	モップ	2,800	可	可	不可	可
49698765432156	タオル	600	不可			
			.			
			.			

8

【図4】本発明のPOSターミナルの第2の実施の形態の処理手順を示すフローチャートである。

【図5】本発明のPOSターミナルの第2の実施の形態のPLUファイルに蓄積される商品情報の一例を示すテーブル図である。

【図6】本発明のPOSターミナルの第2の実施の形態のPLUファイルに蓄積される商品イメージのテーブル図である。

【図7】本発明のPOSターミナルの第3の実施の形態の処理手順を示すフローチャートである。

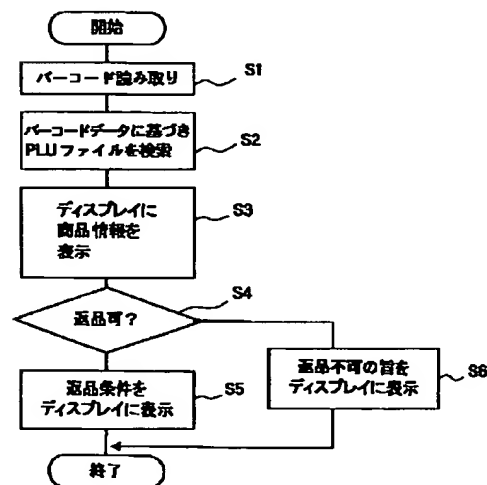
【図8】本発明のPOSターミナルの第3の実施の形態のPLUファイルに蓄積される商品情報の一例を示すテーブル図である。

【図9】本発明のPOSターミナルの第3の実施の形態のPLUファイルに蓄積される返品条件のテーブル図である。

【符号の説明】

- 1 ディスプレイ
- 2 PLUファイル
- 3 POS制御部
- 4 スキャナ
- 5 キーボード
- 6 記憶装置
- 7 記録媒体
- 8 プリンタ

【図2】



【図3】

PLUファイル

商品コード	商品名	価格	返品可否	返品条件
4912345678904	ほうき	1,200	可	傷、汚れのないもの
4998765432105	モップ	2,300	可	開封していないもの
4959875632156	タオル	600	不可	
			・	
			・	

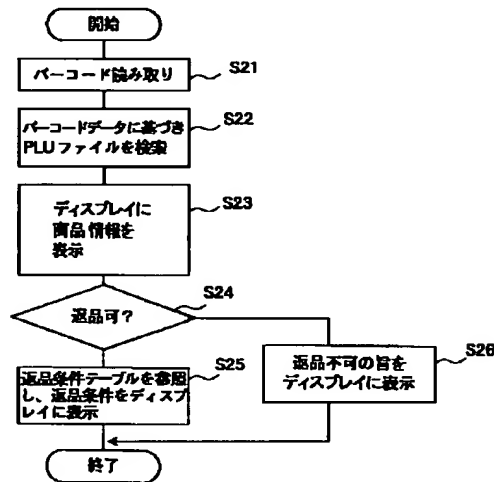
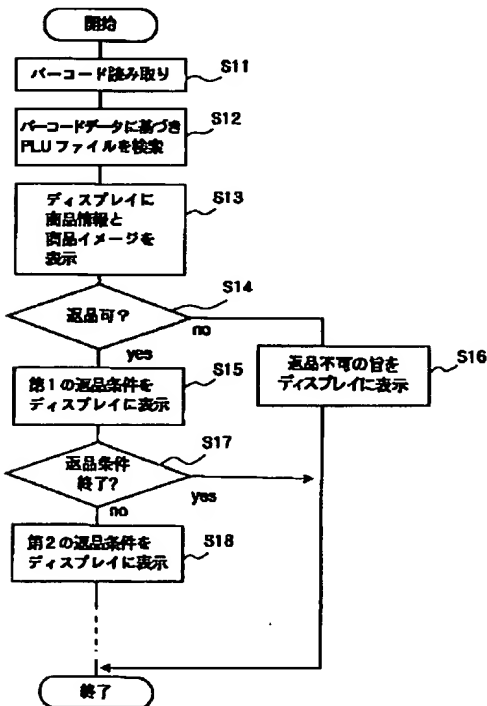
【図6】

商品イメージテーブル

商品コード	商品イメージ
	第1の画像ファイル
	第2の画像ファイル
	・

【図4】

【図7】



【図8】

【図9】

PLUファイル

商品コード	商品名	価格	返品可否	返品条件コード
4912345678904	ほうき	1,200	可	1
4998765432105	モップ	2,300	可	2
4959875632156	タオル	600	不可	
			・	

返品条件テーブル

コード	条件
1	傷、汚れのないもの
2	開封していないもの
3	

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.